報道関係各位
＜Press Release＞

2026年11月10日
株式会社シアターワークショップ

大阪・扇町ミュージアムキューブ
関西の若手を支援する『U-30応援企画』
戯曲賞の佳作受賞作を初上演、学生演劇祭も続けて開幕

扇町ミュージアムキューブ
OGIMACHI MUSEUM CUBE

提携事業
U-30応援企画

11月・12月の上演

株式会社シアターワークショップ（本社：東京都渋谷区）が運営する扇町ミュージアムキューブ（所在地：大阪府大阪市）は、今年度、関西圏の若手劇団を支援する提携事業『U-30応援企画』を立ち上げ、その1期として8団体を採択しました。
8月に開催した演劇ユニット「ベイビー、ラン」第1回本公演に続き、2026年11月13日（金）～15日（日）には劇団「ナハトオイリア」が「第3回西の風戯曲賞」佳作受賞作『盆にかえる』を初めて上演します。
また、2026年12月5日（土）～6日（日）には、学生による実行委員会が運営する「第3回大阪学生演劇祭」が開催されます。





扇町ミュージアムキューブ　提携事業『U-30応援企画』 11月・12月

11月13日（金）～15日（日）　ナハトオイリア 第3回公演『盆にかえる』

12月 5日（土）～ 6日（日）　第3回大阪学生演劇祭
※12月7日（月）授賞式・講評会（関係者・取材のみ）

＜11月＞　活動を休止して書き上げた戯曲を、ついに初上演

ナハトオイリア　第3回公演『盆にかえる』


扇町ミュージアムキューブ CUBE08での稽古の様子

ナハトオイリアは、近畿大学で舞台芸術を学んだ来田和哉が2024年に大阪で旗揚げした団体です。来田は昨年1年間、団体の活動を止めて戯曲を書くことに向き合いました。その成果である「第3回西の風戯曲賞」佳作受賞作『盆にかえる』を、出身地である広島のことばで全面的に改稿し、自らの演出で初めて上演します。現代社会に生きる人々が直面する生きづらさや静かな葛藤を、リアリティーのある広島弁の会話劇として誠実に描き出す意欲作です。

セミの声がうるさい夏。
実家に帰ると仏間の歪みが酷くなっており、雨漏りの跡も残っている。
最近、鏡を見ると母の顔に似てきている気がする。
顔だけではない。性格も考え方も行動も。
何に縛られているのだろう。母はもういないはずなのに。

作・演出：来田和哉
出演：井上ゆうき、小山栄華（アナグマの脱却座）、
佐伯龍（劇団ヘラヘラ企画）、馬場朱里（A級MissingLink）、
松浦亜美（A級MissingLink）

チケット販売中　https://act-pit-stageplus.com/events/59
公式HP：https://nachteulia.wixsite.com/official
X：@nachteulia / Instagram: @nachteulia

【助成】大阪市芸術活動振興事業助成金

日時：11月13日（金）18:00★
11月14日（土）13:00★／18:00
11月15日（日）11:00／15:00

★終演後にゲスト対談あり
13日（金）：岩崎正裕氏（劇作家・演出家／劇団太陽族）
14日（土）：矢内原美邦氏
（振付家・演出家・劇作家／ニブロール／ミクニヤナイハラプロジェクト）

会場：扇町ミュージアムキューブ CUBE02

【お問い合わせ】扇町ミュージアムキューブ

公演本番のほか13日（金）14:00～（予定）のゲネプロもご取材いただけます。取材日の前日22:00までにご連絡ください。
【MAIL】info@omcube.jp
【TEL】　06-6766-4166

＜12月＞　学生実行委員会が運営、関西の学生劇団7団体が集結

第3回大阪学生演劇祭



第３回大阪学生演劇祭　チラシ表面

第3回大阪学生演劇祭は、学生による実行委員会が企画から運営までを担う演劇大会です。かつて大阪にあった学生対象の演劇祭がいずれも休止するなか、大阪の学生劇団が学外の劇場で上演し、他大学の同世代と出会う場をつくろうと2024年にスタート。第2回からは学生のみで運営し、3回目となる今回、今後の継続的な開催を見据えて本提携事業に採択されました。京都・豊岡の団体も含め、関西を拠点とする学生劇団7団体が集結。本番までの期間にも、当館諸室の利用料金の減免を活用して、計4回・延べ6日間のワークショップを自主企画・開催し、上演の外でも学生同士が学び合う場をつくってきました。

日時：**12月5日（土）** Aブロック 12:00／Bブロック 15:30／Cブロック 19:00
12月6日（日） Bブロック 12:00／Aブロック 15:30／Cブロック 19:00
12月7日（月） 授賞式・講評会 15:00～18:00（関係者・取材のみ）

会場：扇町ミュージアムキューブ CUBE02

■1団体45分の上演時間で審査員票と観客票によって最も優れた作品を決定し、
選出された代表団体は2027年3月に札幌で開催される「全国学生演劇祭」への参加資格を得ることができます。
■今年の審査員は、川村智基（餓鬼の断食）、増田知就（ブルーエゴナク）、中村彩乃（安住の地・劇団飛び道具）。
関西を拠点に活躍する20～30代の“学生の少し先を行く世代”の3名が並びます。

参加団体（7団体）：
Aブロック：あさってサンライズ／劇団素の人
Bブロック：遊戯の会／劇団茶わん風呂
Cブロック：劇団六風館／プレハブ／夢見主義

チケット販売中
https://148324.corich.co/ostf2026/vol03?common=1
公式HP：https://ostf2026.studio.site/
X：@OSTF2024 / Instagram:@ostf_2025

【助成】大阪市芸術活動振興事業助成金

【お問い合わせ】取材のお申込みは扇町ミュージアムキューブまで	
扇町ミュージアムキューブ	【MAIL】info@omcube.jp 【TEL】　06-6766-4166
実行委員・参加団体へのお問い合わせ **大阪学生演劇祭実行委員会**	【MAIL】ostf2026@gmail.com

▸『U-30応援企画』

『U-30応援企画』では、利用料金の減額で上演の機会を提供するだけでなく、企画・運営や技術面まで劇場として総合的なサポートを行うことで、作品制作と活動基盤形成を後押しします。
100㎡の平土間空間を自由にカスタマイズ可能なCUBE02を上演会場とし、稽古やワークショップに使えるCUBE04～10の諸室も、計20時間まで使用料無料・以降は半額で提供します。
2027年2月から9月にかけて、残る5団体も順次上演予定です。

学生演劇の場から、卒業後の継続的な創作へ。
『U-30応援企画』が支える関西の若手の歩みを、ぜひご覧ください。

▸『U-30応援企画』の概要と採択8団体の一覧は、第1弾リリース（2026年8月25日配信）をご覧ください。
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000132.000033364.html

★ おちらしさんWEB（ネビュラエンタープライズ）のnoteにインタビュー連載中 ★
https://note.com/nevula_prise

第1弾　U-30から見た創作環境の今	田中陽太（ベイビー、ラン）× 栄田和哉（ナハトオイリア）
第2弾　大阪学生演劇が生み出す「繋がり」	第3回大阪学生演劇祭実行委員 × 実行委員OG・OB

*近日公開

扇町ミュージアムキューブ

公式HP https://omcube.jp/



大阪市北区・扇町の新しい文化創造拠点となるべく2023年10月にオープンした、株式会社シアターワークショップが運営する民間の劇場。医療複合施設i-Mall（アイモール）内にあり、250席の劇場【CUBE01】やミニシアター【扇町キネマ（CUBE03）】、ワークショップや展示のできる【CUBE05】、音楽やダンスの練習室として使える【CUBE08】など、大小さまざまな10個のCUBEからなるシアターコンプレックスです。

所在地 〒530-0052 大阪府大阪市北区南扇町6-26
アクセス 大阪メトロ堺筋線「扇町」駅（5番出口）から徒歩3分
JR環状線「天満」駅から徒歩7分／JR「大阪」駅から徒歩15分

シアターワークショップは劇場・ホールに関することはなんでもやっている、トータル・シアタープロデュースカンパニーです。
40年にわたる劇場づくりのノウハウ、ホール運営の長年の経験を集結し、構想・計画づくり、設計・施工・運営のコンサルティング、そして開館後の劇場運営、イベントの企画制作に至るまで、劇場・ホールにかかるあらゆる業務を行っています。

Theatre Workshop
株式会社シアターワークショップ
東京都渋谷区神宮前6-23-3 第9SYビル3階・4階
info@theatre-workshop.co.jp（受付時間 平日9:30-18:30）